

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成28年3月17日(2016.3.17)

【公開番号】特開2014-208579(P2014-208579A)

【公開日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-061

【出願番号】特願2014-63151(P2014-63151)

【国際特許分類】

C 01 G 35/00 (2006.01)

B 01 J 35/02 (2006.01)

C 01 B 3/04 (2006.01)

B 01 J 27/24 (2006.01)

【F I】

C 01 G 35/00 C

B 01 J 35/02 J

C 01 B 3/04 A

B 01 J 27/24 M

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月27日(2016.1.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一次粒子径が70nm以下であることを特徴とする、Ba₂Ta₂O₇粒子。

【請求項2】

拡散反射スペクトルにより測定される波長800nmにおける光吸収率が、0.25以下であることを特徴とする、請求項1に記載のBa₂Ta₂O₇粒子。

【請求項3】

請求項1または2に記載のBa₂Ta₂O₇粒子の製造方法であって、
タンタル化合物と、バリウム化合物と、疎水性錯化剤を混合し水に溶解させた金属含有前
駆体を含む水溶液に、水分散型有機ポリマー粒子を添加し、
乾燥および焼成することを特徴とする、Ba₂Ta₂O₇粒子の製造方法。

【請求項4】

前記水溶液が、親水性錯化剤を含むことを特徴とする、
請求項3に記載のBa₂Ta₂O₇粒子の製造方法。

【請求項5】

請求項3又は4に記載のBa₂Ta₂O₇粒子の製造方法において、
前記焼成の温度が、700以上1100以下であることを特徴とする、
Ba₂Ta₂O₇粒子の製造方法。

【請求項6】

請求項1又は2に記載のBa₂Ta₂O₇粒子を、窒化処理することを含む、
BaTaO₂N粒子の製造方法。

【請求項7】

請求項6に記載のBaTaO₂N粒子からなる、水分解用光触媒。

【請求項8】

請求項 6 に記載の $BaTaO_2N$ 粒子からなる、誘電体材料。